

今年の国政選挙に向けて

3 学年が主権者教育を受講



関工では、4月20日（火）、今年実施される参議院議員総選挙の前に、3学年が一関市選挙管理委員会主催の出前授業を受講しました。出前授業では、**選挙権拡大の歴史、選挙の4原則、選挙権年齢18歳引き下げ（投票は投票日当日までの誕生日の者を有効とする、選挙運動の規則）、候補者を選択するときの留意点、模擬投票体験（投票方法、選挙が公正に行われている事の確認）**等について、クイズを交えながら講義を受けました。

後半の模擬投票では、社会福祉問題や消費増税ストップの他、地域経済の活性化を選挙公約に掲げた選挙公報を参考にして投票を行いました。関工では、**地域産業の活性化を公約に掲げた関工太郎氏（平和の科学党）**が7割以上もの票を獲得して当選しました。

さあ、今年の7月に国政選挙があります。在校生の皆さんも社会科の授業を通じて、選挙について学んでみましょう。

～いま 関工がおもしろい～



選挙公約を見て候補者を選びます！



投票用紙を受領します！



自分が投票する候補者の名前を書きます。
間違って記入したら無効票になります。



緊張しながら投票箱に投票用紙を入れます



開票です。この時、投票率も計算します！



地域産業の
活性化が一番
だべ！



本気です。一関工業

